

第4学年 外国語活動学習指導案

日 時：令和2年10月21日（水）公開授業2

場 所：4年教室

児童数：21名

指導者：神田 麻未

：菊池 叔子（特別支援学級担任）

A L T：アネマリー・ブロム

1 単元名 Unit 7 “What do you want?” ほしいものは何かな？（Let's Try! 2）

2 単元について

(1) 児童について

本学級の児童は、昨年度 35 時間の外国語活動に取り組み、親しんできた。また、これまでの学習を生かし、4年生になってからも、“How many～”や“I like～”，“What do you like?”等を使って質問したり、質問をされたりする活動に取り組んできた。今年度の外国語活動では、知っている単語を積極的に話したり、伝えたいことを英語で表現したりしようとする児童が数名見られるようになった。また、ALT の話す言葉に関心をもち、同じように話そうとする児童も見られるようになった。

一方で、外国語で表現することに依然消極的な児童が女子を中心に多い。これまでに学習の様子から、間違いを恐れることに起因する自信のなさが、消極性につながっていると捉えている。しかしながら、学習の振り返りカードなどからは、「〇〇の意味が分かった。」「次は〇〇を頑張りたい。」など、自分ができたことや次時への課題意識を読み取れることも多いことから、外国語活動の時間が嫌いなわけではないように感じられる。児童の実態を踏まえ、それぞれが自信をもって様々な活動に取り組めるようにしていくことが課題である。

(2) 教材について

今回学習する単元は、「Let's Try 2 Unit 7 What do you want? ほしいものは何かな？」である。

この単元では、“What do you want?”をはじめ、“How many～”“Do you like～”等の既習の表現を使ったやり取りもすることができる内容となっている。また、題材が食材であることも、児童にとって興味をもって取り組むことができる要素の一つである。

(3) 指導について

4年生は、1学期に実施された6年生企画のスマイルプロジェクトでとても楽しむことができた。児童らは6年生に対し、今度は自分たちが喜ばせる番だという意識が芽生え始め、その思いをプレゼントの形で伝えることとなっている。

そこで、本校の研究の柱でもある「よりそい」の観点から、児童の思いを大切にしたいと考え、本単元における言語活動のゴールを「6年生を喜ばせるためにオリジナルピザを作ろう。」とした。児童が慣れ親しんだ英語を用いて自分の思いを主体的に表現できるよう、目的や相手を意識させる工夫をしながら学習を進めていきたい。

(4) 単元目標

- ・6年生を喜ばせるためのオリジナルピザを作るために、相手に伝わるように工夫しながら必要な食材などについて尋ねたり答えたりして伝え合う。

(5) 関係する領域別目標

話すこと [やり取り]	ウ サポートを受けて、自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりするようにする。
----------------	---

(6) 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと [やり取り]	食材などについて、What do you want?やI want~.などを用いて必要な物を尋ねたり答えたりすることに慣れ親しんでいる。	6年生を喜ばせるためのオリジナルピザを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、必要な食材について尋ねたり答えたりして伝え合っている。	6年生を喜ばせるためのオリジナルピザを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、必要な食材について尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。

3 指導計画（5時間扱い 本時4／5）

時	目標（◇）と主な活動○ <u>身に付けさせたい表現</u>	◎評価（方法）
1	◇食べ物の言い方や、ほしいものを尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。 ○TRY リストで、この単元で学習する内容を確認する。 ○本時の課題を確認する。 「ほしいものを言ったり、聞いたりする言い方を知ろう。」 ○おはじきゲームに取り組む。 ○単元のゴールを確認し、学習の見通しをもつ。 「6年生を喜ばせるためにオリジナルピザを作ろう。」 ○Chant “What do you want?” を聞き、歌ってみる。 ○振り返りと、次時の活動の確認をする。 <u>What do you want? , 野菜, 果物, その他の食べ物</u>	本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導は行う。
2	◇食べ物の言い方や、ほしいものを尋ねたりほしいものを伝えたりする表現に慣れ親しむ。 ○Chant “What do you want?” を歌う。 ○学習計画と本時の課題を確認する 「ほしいものは何かを聞いて、クイズに答えよう。」 ○何ができるかなクイズに取り組む。 ○振り返りと、次時の活動の確認をする。 <u>What do you want?, I want~, I like~, 野菜, 果物, その他の食べ物</u>	本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導は行う。

3	<p>◇6年生に何をインタビューするかを決めて、インタビューをする。</p> <p>○学習計画と本時の課題を確認する。 「6年生にインタビューしよう。」</p> <p>○インタビューする内容を考える。</p> <p>○友達を相手に、インタビューをしてみる。</p> <p>○6年生にインタビューし、どんなピザにするか考える。</p> <p>○振り返りと、次時の活動の確認をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>What ○○ do you ~?, What do you like ? ※既習表現を使用した活動時間</p> </div>	<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導は行う。</p>
4	<p>◇相手に伝わるように工夫しながら友達にほしい食材カードを尋ねたり、自分がほしい食材カードを伝えたりする。</p> <p>○Chant “What do you want?” を歌う。</p> <p>○本時の課題を確認する。 「ピザに必要な食材カードを集めてピザを作ろう。」</p> <p>○ALT と児童，担任と児童で、ピザに必要な食材を集める時のやり取りをする。</p> <p>○6年生を喜ばせるために考えたピザに必要な食材を集めるやり取りをする。</p> <p>○振り返りと、次時の活動の確認をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>What do you want?, I want~, I like~, How many~?, 野菜</p> </div>	<p>話すこと（やり取り）の記録に残す評価</p> <p>◎食材などについて、What do you want?や I want~.などを用いて必要な物を尋ねたり答えたりすることに慣れ親しんでいる。</p> <p>〈観察・振り返りファイル〉</p> <p>◎6年生を喜ばせるためのオリジナルピザを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、必要な食材について尋ねたり答えたりして伝え合っている。</p> <p>〈観察・ワークシート・振り返りファイル〉</p>
5	<p>◇相手に伝わるように工夫しながら友達にほしい食材カードを尋ねたり、自分がほしい食材カードを伝えたりする。</p> <p>○Chant “What do you want?” を歌う。</p> <p>○本時の課題を確認する。 「ピザに必要な食材カードを集める続きをしよう。」</p> <p>○前回集めきれなかった食材を集めたり、追加したい食材を集めたりするやり取りをする。</p> <p>○6年生にピザカードをプレゼントする時をイメージして、友達を相手にやり取りをする。</p> <p>○単元の振り返りをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>What do you want?, I want~, I like~, How many~?, 野菜, This is for you., This is smile pizza., Thank you.</p> </div>	<p>◎6年生を喜ばせるためのオリジナルピザを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、必要な食材について尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。</p> <p>〈観察・ワークシート・振り返りファイル〉</p>

※後日6年生に、英語を交えながら、実際に作ったスマイルピザカードをプレゼントする。

4 本時の指導

(1) 目標

- ・相手に伝わるように工夫しながらほしい食材カードを尋ねたり、自分がほしい食材カードを伝えたりする。

(2) 展開

時間 ・ 過程	○児童の活動 ・内 容	・指導者の活動及び指導上の留意点 ◎評価規準〈評価方法〉☆よりそいポイント
見 通 す 7 分	○あいさつ ○前時の振り返り ○学習計画と課題の確認をする。	・学習のゴールと、本時の課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> Final Goal 6年生を喜ばせるために、オリジナルピザを作ろう。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> Today's Goal ピザに必要な食材カードを集めて、ピザを作ろう。 </div>
学 ぶ 30 分	○Let's Chant ・“What do you want?” を歌う。 ○Activity ・担任やALT と児童のやり取りを数名行い、やり取りの確認と、食材の言い方の復習をする。 ・6年生のために考えたピザに必要な食材カードを集める。 ・よりよいやり取りを意識してもう一度食材カードを集める。 ・集めた食材をピザ生地に並べて、オリジナルピザを作る。	・チャンツで“What do you want?” や “I want～” 等の表現を復習し、この後の Activity につなげられるようにする。 ☆担任と ALT のやり取りを聞いたり、担任やALT とやり取りを試してみたりしながら、食材の言い方や、やり取りの仕方を確認することができるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> H: Hello アネマリー先生 H: What do you want? A: I want tomatoes. H: How many? A: 2 please. H: Here you are. A: Thank you. </div> ☆1～2人程度、ALT や担任とやり取りをさせることで、活動のイメージがより明確になるようにする。 ☆自分の考えをよりよく伝えるための工夫をしている児童がいれば、そのやり取りを見せ、気が付いたことを発表させる。 ☆やり取りの中で、困りや疑問を共有し、次のやり取りに生かすことができるようにする。 ・よりよいやり取りを意識して、もう一度食材カードを集めるように伝える。 ◎食材などについて What do you want?や I want～.などを用いて必要な物を尋ねたり答えたりすることに慣れ親しんでいる。 〈観察・振り返りファイル〉 ◎6年生を喜ばせるためのオリジナルピザを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、必要な食材について尋ねたり答えたりして伝え合っている。 〈観察・ワークシート・振り返りファイル〉 ◎6年生を喜ばせるためのオリジナルピザを作るために、相手に伝わるように工夫しながら、必要な食材について尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。 〈観察・ワークシート・振り返りファイル〉
振 り 返 る 8 分	○Reflection ・振り返りファイルに振り返りを書く。 ・振り返りを発表する。	・振り返りファイルに、本時の振り返りをさせる。 ・本時の学習活動を全体で簡単に振り返り、振り返りファイルに書く内容をイメージしやすくする。